

# 感染症版BCP策定支援 医療機関に選定

～泌尿器科透析クリニック  
ロールモデルとなれるか～

# 感染症版BCP策定促進セミナー COI開示

発表者名：阿部 義啓

演題発表に関連し、発表者および全ての共同発表者には  
開示すべきCOI関係にある企業などはありません

# ～ 当院の紹介～

## Teine Urological Clinic

医療法人社団 伸孝会 ていね泌尿器科

常に自己の良心と医の倫理に従って  
医療を提供してゆきたい

理事長 鈴木 伸和



ていね泌尿器科

# ～当院の紹介～

## ▶ 外来

泌尿器科全般  
水金夜間診療

## ▶ 病棟

19床 陰圧装置室  
手術室あり

## ▶ 透析室

20床  
月水金夜間透析



# ～当院の紹介～

## ▶ 透析室

月水金：1部 2部 3部  
火木土：1部



22時まで夜間透析  
(最終入室は18時)



▶ 昨年より  
睡眠時無呼吸症候群スクリーニング  
CPAP治療導入

# ～当院の紹介～

## パルスリープ(簡易型)による自宅検査



①フロー

②SpO2

③脈拍

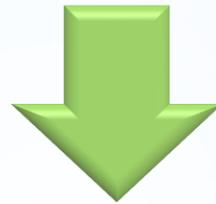
④体動

自宅で  
睡眠時に計測が可能

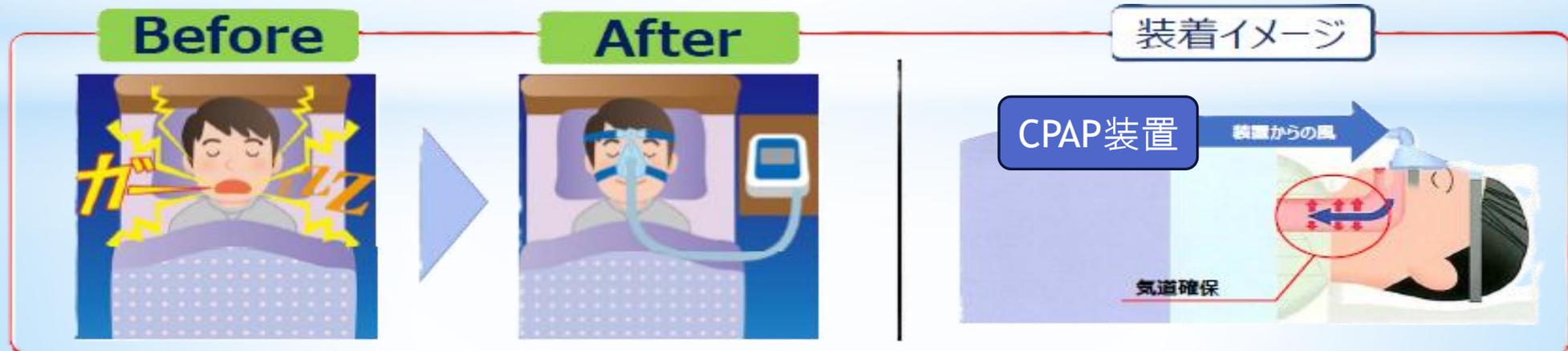
# 経鼻的持続式陽圧呼吸療法

Continuous Positive Airway Pressure

**CPAP** ▶ 睡眠中、鼻にマスクを装着  
空気に圧力をかけて持続的に送り込み



気道閉塞を解消させる対症療法



# ～当院の紹介～

## 主な合併症

- ・ 高血圧
- ・ 多血症
- ・ 不整脈
- ・ 心不全
- ・ 糖尿病
- ・ 夜間頻尿
- ・ 脳血管障害
- ・ 虚血性心疾患
- ・ 肺高血圧症

正常者

リスク

1

睡眠時無呼吸症候群

糖尿病

1.5倍

高血圧

2倍

心疾患

3倍

脳血管障害

4倍

## ～当院の紹介～

- ・重症の場合、10年生存率約60%
- ・交通事故等、労災事故の危険性

- ・いびき、夜間頻尿、無呼吸等  
気になる方は当院まで！！！！

～感染症版BCP策定にあたって～

# 感染症版BCPを作るきっかけ

何故感染症版BCPを策定したか・・・

① 元々BCPの策定を行っていた

しかし...

② BCP策定で手詰まり感あり

そこで

③ 10月感染症版BCP策定促進セミナーに参加

軽い気持ちで

◆ 感染症版BCP策定支援医療機関募集

◆ 結果、策定支援医療機関に選出！！！！

# 感染症版BCPを作成する体制

## 現状の作成体制

▶ 透析室臨床工学技士阿部が担当

★ 先行し、透析室内でBCPを浸透させる

▶ 今後院内感染防止対策委員会で検討

★ 委員会を通し、各部署に浸透させる

院内全体に浸透させていく

完成したBCPのポイント、重視したこと



## 透析室版BCPのポイント

感染症流行時 ▶ スタッフ不足

▶ クロストレーニングの計画

▶ CE不足により透析開始ができない

一部抜粋 . . .

◆ 看護師向けマニュアル作成

◆ 機械室の対応 → 立ち上げから終了まで

◆ イレギュラー発生時の訓練計画

策定にあたって苦労、工夫、良かったこと

運よく透析室でクラスターが起きなかった

BCPの重要性が浸透しなかった

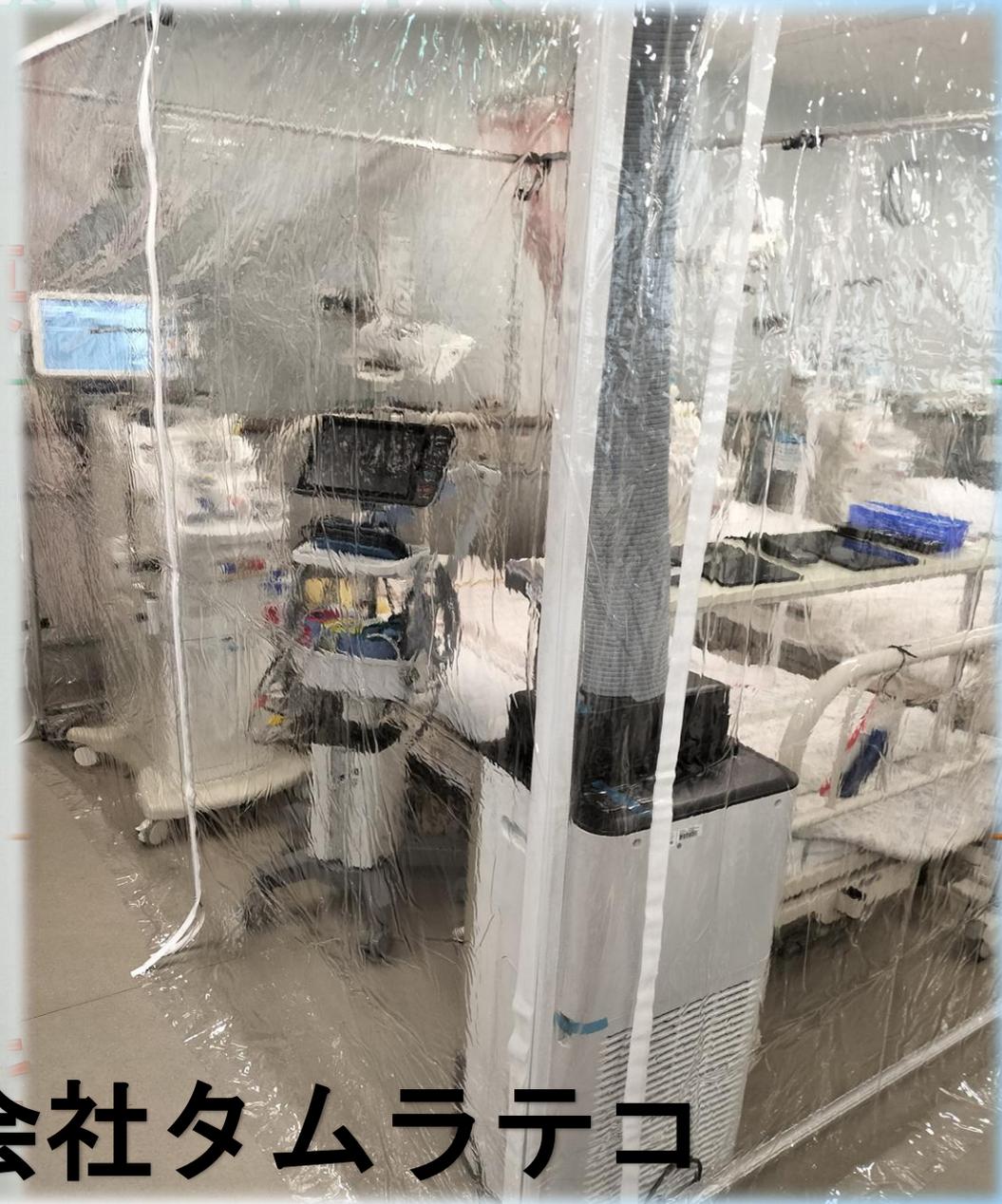
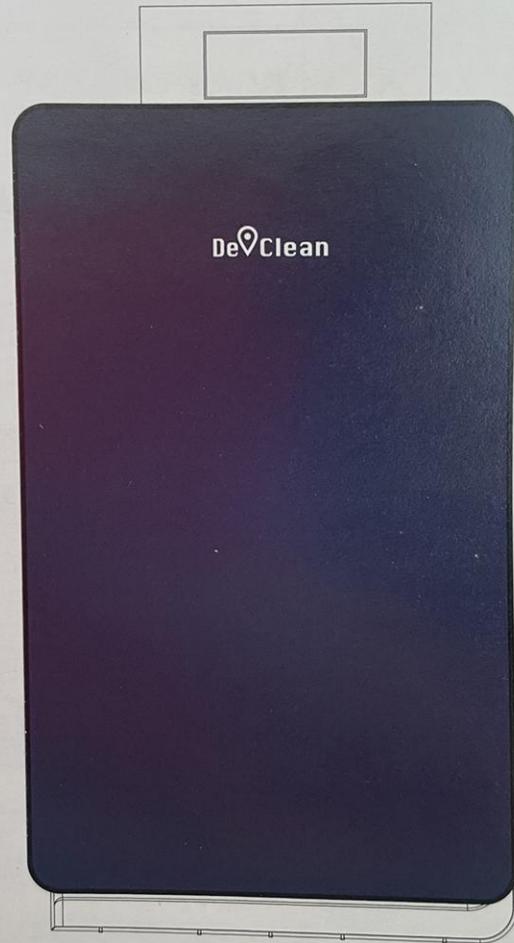
備えあれば憂いなし

陰圧テント HEPAフィルター付空気清浄機購入

クリニックでのBCP策定事例がほとんどない

当院オリジナルを作成するのに苦労した

策定にあたって苦労、工夫、良かったこと



製造元：株式会社タムラテコ

# ～感染症版BCP策定支援内容～

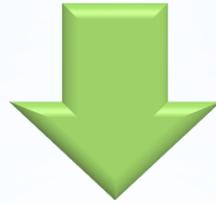
- ▶ 第一回策定支援
- ▶ 第二回策定支援
- ▶ 第三回策定支援
- ▶ 第四回策定支援
- ▶ 第五回策定支援

# 感染症版BCP策定支援内容



## 第一回策定支援

▶ BCPマニュアルに足りない箇所の判定



透析室における代替業務リストの作成

具体的には・・・

◆臨床工学技士⇔看護師

◆平時におけるクロストレーニング

# 感染症版BCP策定支援内容



## 第一回策定支援

### クラスター発生時のシナリオ記載

#### ▶業務優先度

A<高い>通常時同様に継続すべき診療業務⇒透析

B<中程度>一定期間又はある程度の規模であれば縮小できる診療業務⇒緊急を要しない手術、入院

C<低い>緊急の場合を除き延期できる診療業務⇒新規外来患者受け入れ、外来業務

クラスター発生時 人員確保にもつながる

# 感染症版BCP策定支援内容

## 第二回策定支援

- ▶ 災害対策クロストレーニング
- ▶ 東日本大震災を教訓にした取り組み

ライフラインの断絶  
スタッフ不足

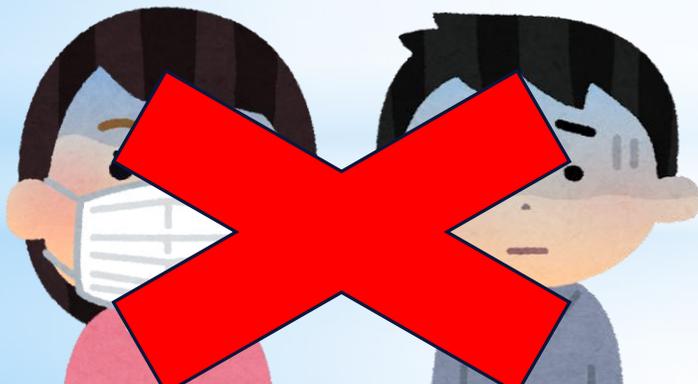
診療継続困難多発

看護師 ↔ 臨床工学技士

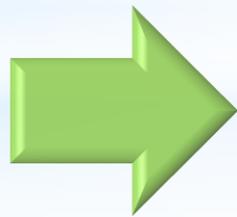
# 感染症版BCP策定支援内容

- ★成果**
- ▶ 東日本大震災後から継続的に実施
  - ▶ 今回のコロナパンデミックで大きな成果を上げている

## CE欠勤への対応



クロス



応援技士が到着するまでの間  
診療継続可能となった

コロナ感染 濃厚接触 トレーニング

# 感染症版BCP策定支援内容

## 当院の現状

### クロストレーニングの必要性と可能性

- ▶ 看護師が透析装置の操作を学ぶ事に対し  
現場からどのような意見が出るか 心理的な抵抗課題は？

#### 看護師からの意見

- ◆ この際だから覚えておいて損はない
- ◆ 全ての人と同じレベルに達成出来るか  
と言われると難しいと思う

# 感染症版BCP策定支援内容

## 当院の現状

### クロストレーニングの必要性と可能性

- ▶ CEが簡易的な患者ケア（バイタル測定、患者観察）を学ぶ事に対し、どのようなメリットや懸念があるか？

#### CEからの意見

- ◆ 簡易的な患者ケアを毎日行っている
- ◆ リーダー業務を教えて貰う必要あり

# 感染症版BCP策定支援内容

## 第三回策定支援

### 目的

▶ていね泌尿器科版クロストレーニング

#### ①診療体制の強化

- ・ 感染症流行時や緊急事態時、CEと看護師が互いの業務を補完し診療の継続を可能にする

#### ②安全性と業務効率の向上

- ・ クロストレーニングによりリスクを最小化  
現場の業務効率を最大化する

#### ③チーム体制の推進

- ・ 職種間の相互理解を深め  
緊急時におけるスムーズな連携を実現する

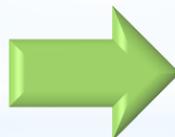
# 感染症版BCP策定支援内容

## 第三回策定支援

▶ていね泌尿器科版クロストレーニング内容(看護師用)

- ・ 透析装置立ち上げ～終了までを看護師が行う事を目的とする
- ・ 体重計と体重計システムの電源をON
- ・ 透析液のガス分析及び残留塩素測定を行う
- ・ 治療機器プライミング時エラー対処法

赤ランプ: 供給液異常等が出た際



プライミング再開後問題無し  
プライミング再開後も赤ランプ点灯

黄ランプ: センサつけ忘れエラー多い



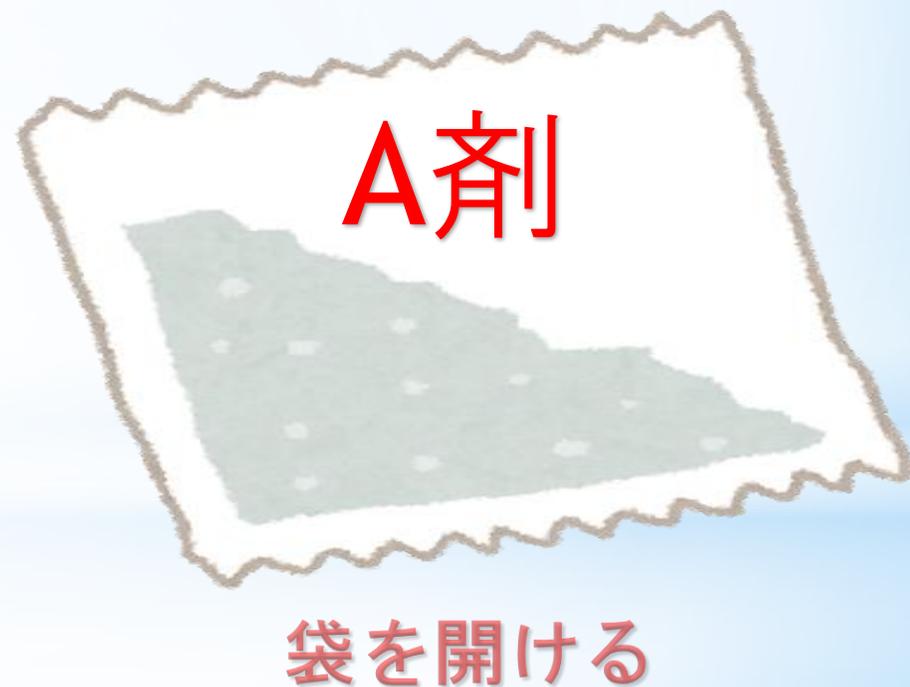
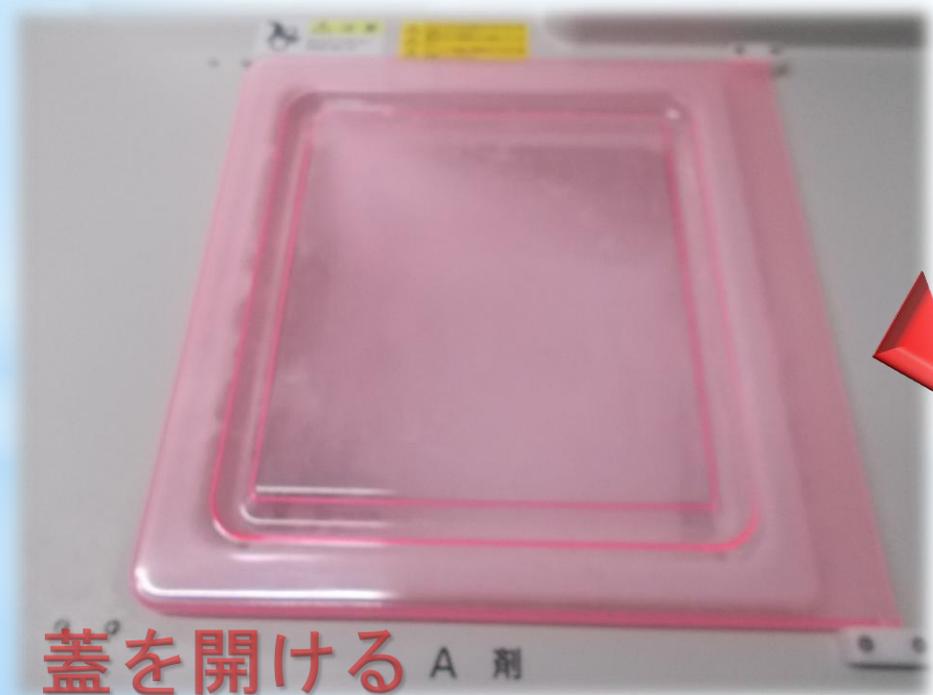
メーカーに原因を確認する

# 感染症版BCP策定支援内容

## 第三回策定支援

▶ていね泌尿器科版クロストレーニング内容(機械室日常点検編)

- ・ A粉末剤自動溶解装置、B粉末剤自動溶解装置  
A剤 B剤を投入する

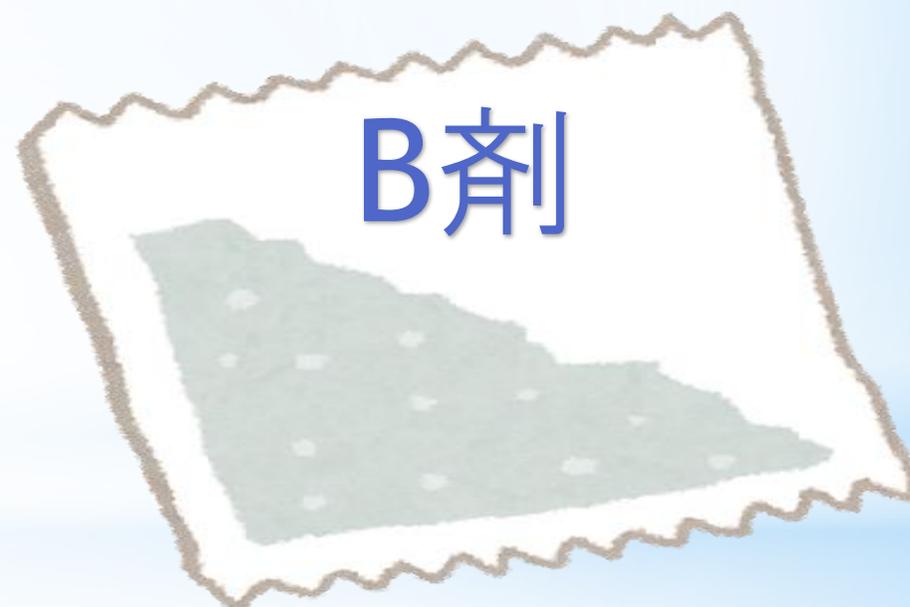


# 感染症版BCP策定支援内容

## 第三回策定支援

▶ ていね泌尿器科版クロストレーニング内容(機械室日常点検編)

- ・ A粉末剤自動溶解装置、B粉末剤自動溶解装置  
A剤 B剤を投入する



袋を開ける

# 感染症版BCP策定支援内容

## 第三回策定支援

### ▶ていね泌尿器科版クロストレーニング内容(機械室日常点検編)

- ・ A粉末剤自動溶解装置、B粉末剤自動溶解装置の消毒液を作成する

➡ 次亜塩素酸ナトリウムと水、3倍希釈で容器に入れる

- ・ 水生成装置の消毒液を作成する

➡ 次亜塩素酸ナトリウムと水、12倍希釈で容器に入れる

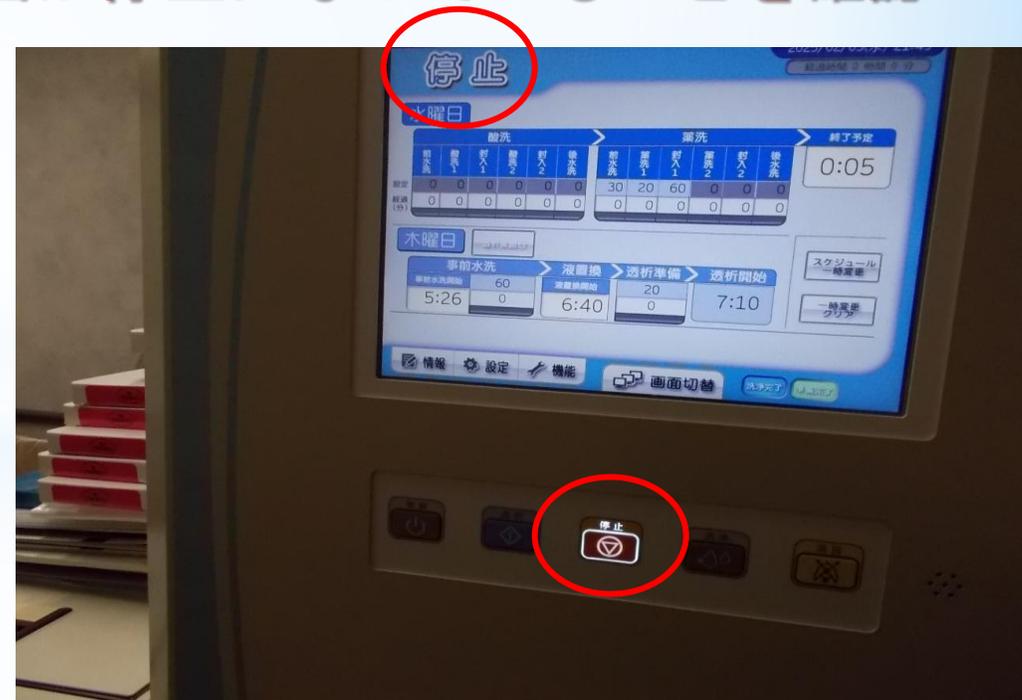
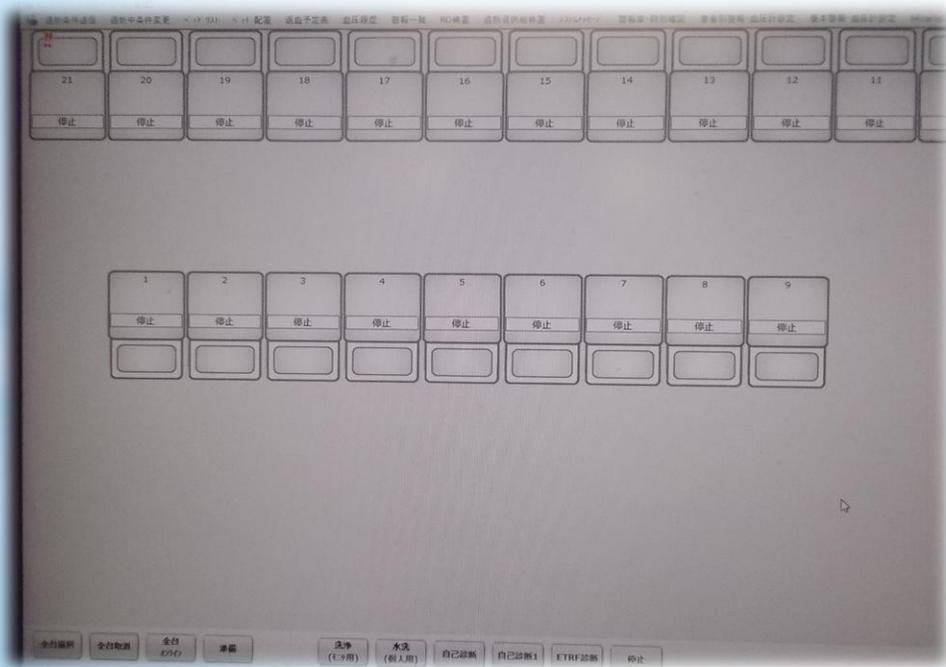


# 感染症版BCP策定支援内容

## 第三回策定支援

### ▶ていね泌尿器科版クロストレーニング内容(透析終了編)

- ・ 全ての治療機器が停止状態になっていることを確認
- ・ 機械室にて、停止ボタンを長押し、画面が停止になっていることを確認

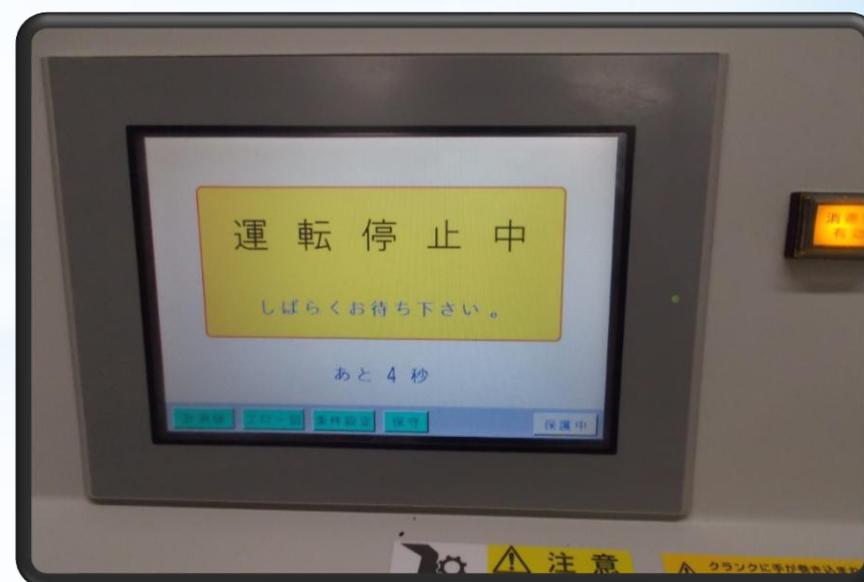


# 感染症版BCP策定支援内容

## 第三回策定支援

▶ ていね泌尿器科版クロストレーニング内容(透析終了編)

- ・ 消毒有効スイッチをON 停止ボタンを長押し
- ・ 停止ボタン長押し後、運転停止中と画面に出る事を確認

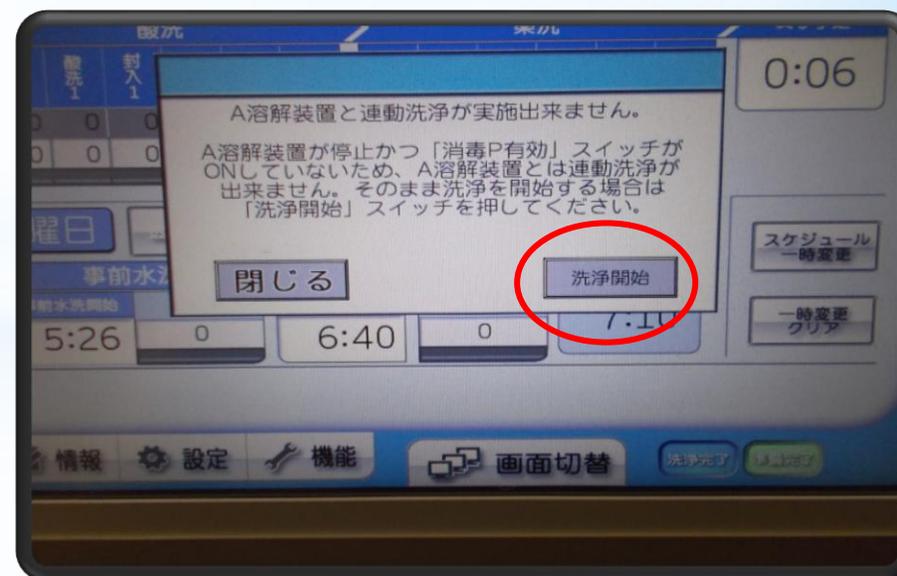


# 感染症版BCP策定支援内容

## 第三回策定支援

▶ ていね泌尿器科版クロストレーニング内容(透析終了編)

- ・ 洗浄ボタンを長押し、洗浄を入れる
- ・ 洗浄開始ボタンを押し、消毒有効スイッチがONの場合
- ・ A粉末剤自動溶解装置、B粉末剤自動溶解装置共に同時に洗浄が入る

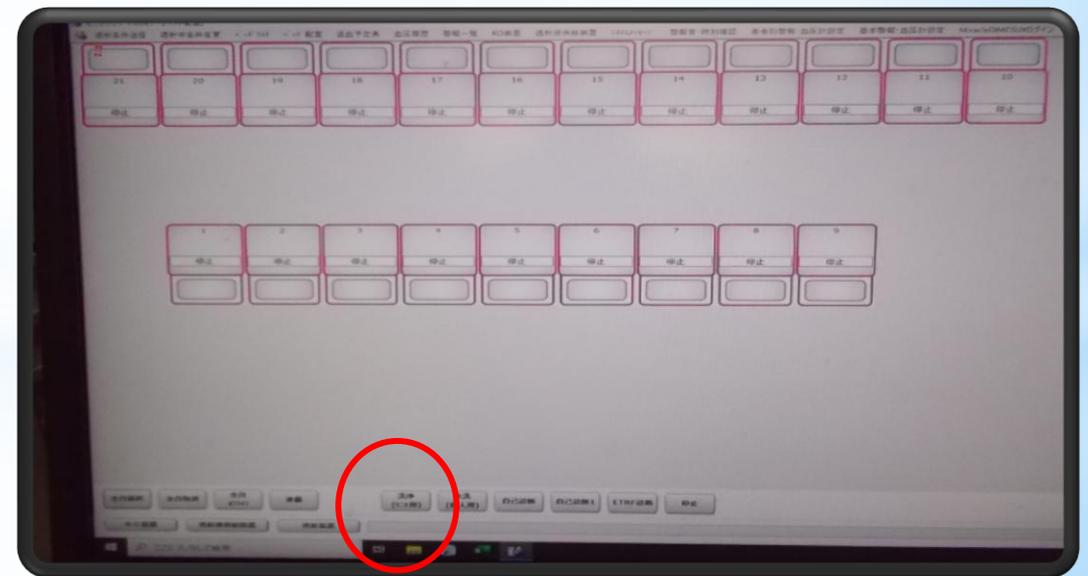
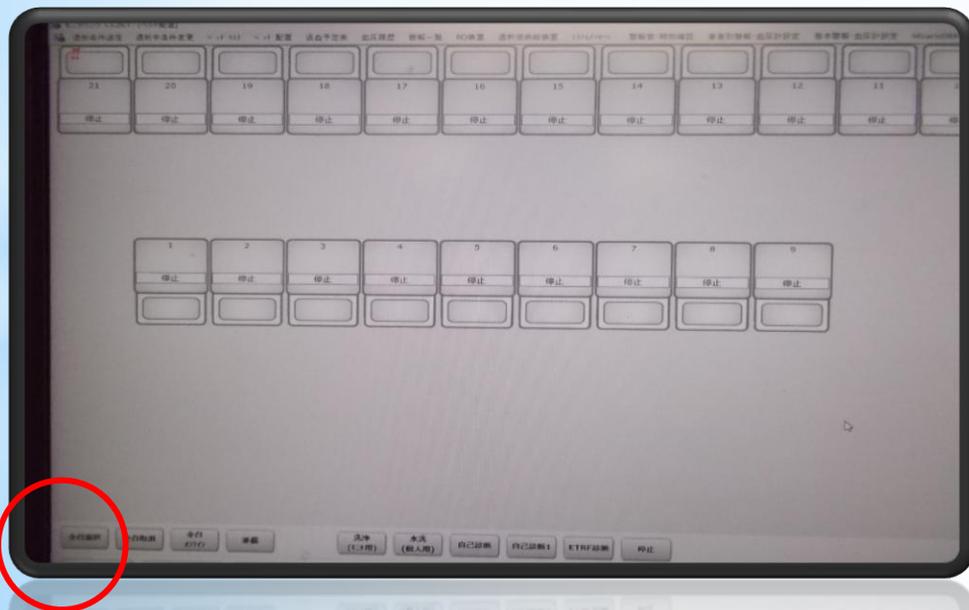


# 感染症版BCP策定支援内容

## 第三回策定支援

### ▶ていね泌尿器科版クロストレーニング内容(透析終了編)

- ・ 機械室で洗浄を入れた後、治療機器の洗浄を入れる
- ・ PC画面上で全選択をクリック その後洗浄をクリック  
画面が洗浄待機になっていることを確認

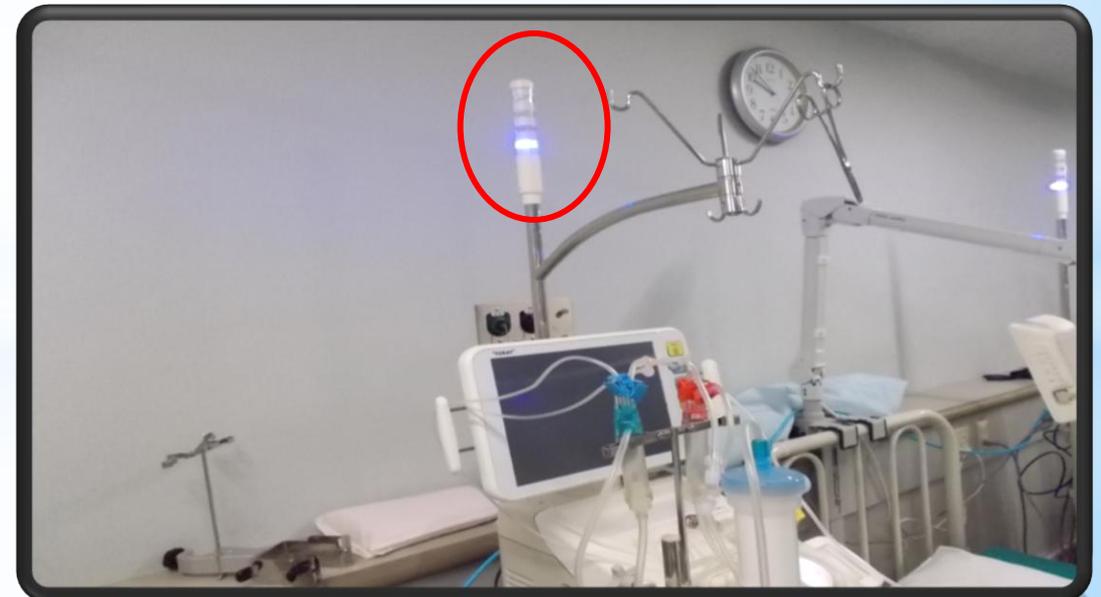
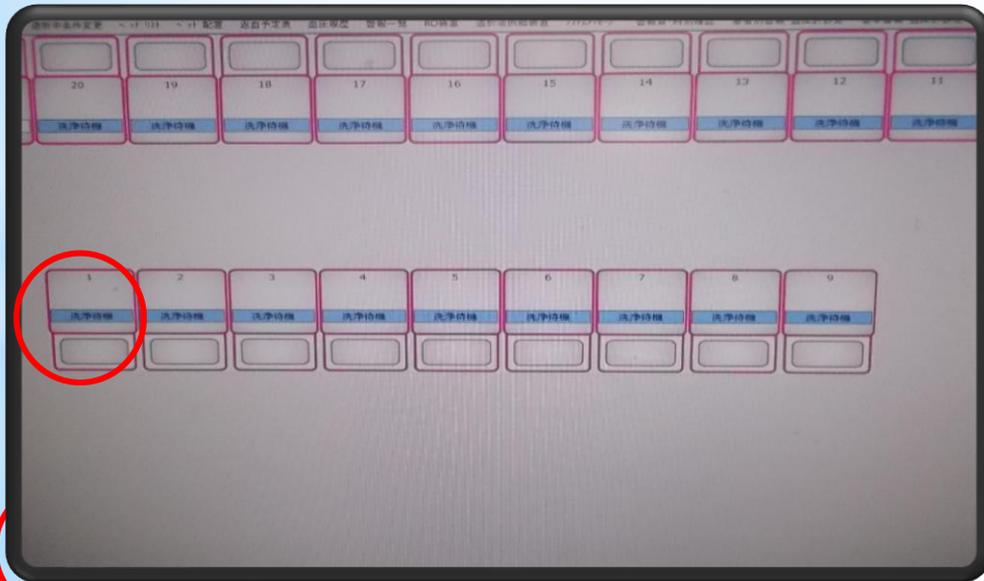


# 感染症版BCP策定支援内容

## 第三回策定支援

▶ ていね泌尿器科版クロストレーニング内容(透析終了編)

- ・ 機械室で洗浄を入れた後、治療機器の洗浄を入れる
- ・ 治療機器に青色のパトランプが点灯 洗浄が入っている事を確認



# 感染症版BCP策定支援内容

## 今後の展望

### ▶ 院内感染防止と管理

**陽性患者発生** 当院は個室が無い為、時間及び空間的隔離を行う

火木土午後2時以降に来院、3時間透析を行う

時間的隔離

空間的隔離

透析開始前に簡易陰圧テントを設置する

▶ 透析中も換気を十分行うことで対応する

# 感染症版BCP策定支援内容

**クラスター発生防止が可能**

**新型コロナが2類相当の際  
陰圧テントが無い  
時間的隔離で対応**

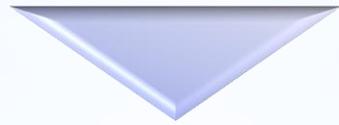
## 感染症版BCP策定支援 泌尿器科クリニック透析室Ver



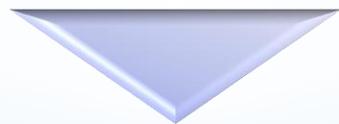
- ★ 感染症流行時の診療体制は、その場の対応だけではなく  
→ **平時からの準備と計画が診療継続の可否を左右する**
- ★ 透析室の継続的な治療は、一時的な混乱が患者の健康に直結  
→ **クロストレーニングを行い治療継続できる体制を整えておく**
- ★ 感染症版BCPは策定するだけでは意味が無い  
→ **スタッフが理解、定期的に見直し、非常事態に備えておく**

おわりに

感染症の脅威は今後も繰り返される可能性があります



長期的な視点で備えを  
強化していく姿勢が必要



平時からの意識と準備  
診療継続、患者の安全確保につながることを認識

～ご清聴ありがとうございました～